

先端経営学科

学科の理念

先端経営学科では、現代における情報技術の重要性を理解し、それをビジネスに応用することを学びます。IoTやAI、ビッグデータなどに関する知識をもとに、新しい価値を生み出し、社会が求める新たなビジネスモデルの創造とイノベーションの実現を担える人材を育成します。

学科の概要

現代はあらゆる物事がデジタル化され、ビジネスの形態が大きく変容しています。このような時代において求められるのは、情報技術の本質と可能性を理解し、それをいかにビジネスに取り入れ、応用していくかを考える力です。

このような観点から本学科では、理論としての経営学や経済学、会計学、法学などをベースにしつつ、実際にマーケットで展開されているデジタルビジネスについて、その構築のノウハウと可能性を学びます。そのための科目として「デジタルビジネス概論」、「情報システム学概論Ⅰ・Ⅱ」、「Webビジネス論」、「デジタルマーケティング」、「BIとビッグデータⅠ・Ⅱ」などの情報学系科目が配置されています。

また本学科では、現代ビジネスで求められる課題解決能力やコミュニケーション能力、提案力を身につけた人材の育成にも力を入れています。1年次から4年次まで、少人数ゼミによる一貫専門教育を実施し、特に3・4年次の「ゼミナール」では、学生が主体的に学外プロジェクトへ参画できる機会を多数提供しています。これらのゼミ教育を通じて、学生は地域や企業の課題解決を目指し、さまざまな学外活動に参加して実践的な力を磨いていきます。4年間のゼミを通じた少人数一貫専門教育は、他大学においても例を見ないカリキュラムであり、学生が自ら学び、考え、行動する場を提供します。洗練されたカリキュラムで鍛えられる力は、主体的に課題を発見し、解決・提案ができる能力に結びつき、将来へつながります。

ゼミの他にも、地域が抱える問題の調査を実践する学外教育の機会や、学内コンテストである「ビジネスプレゼンテーションコンテスト」が用意されています。学生はこれらの活動に参加することを通じ、社会で求められている能力や自らの役割を自覚したうえで、積極的に学び、行動する姿勢を身につけることが期待されています。

取得を推奨する資格

本学科では以下の資格の取得を推奨しています。

- ・日商簿記検定
- ・リテールマーケティング（販売士）検定
- ・ITパスポート
- ・G検定（ジェネラリスト検定）

教育目標

- ① 経営の専門知識と情報技術を活用して、デジタルビジネスの仕組みを広く学び、企業経営の課題を発見し解決できるコンピテンシーを身につけた人材の育成
- ② 社会や産業界のニーズを考慮した先進的なカリキュラムの実施、少人数一貫専門教育の充実、学習者適応型e-Learningを活用した教育の推進、および地域の活性化やまちづくりなどにおける社会との連携
- ③ 上記の人材育成カリキュラムの効果を高めるための方法について、常にビジネスの変化とテクノロジーの進化に応じて見直し、時代の求める関連資格取得の支援を行う。

教育の方法

主体的にアクティブラーニングの効果を上げるために、4年間の一貫した少人数専門教育（ゼミナール）を配置し、次のようにデジタルビジネスの基本を修得する工夫をしています。

- ① 主体的に学ぶ科目の配置
先端経営学科で学ぶ意義・心構えを確立するため、またそれぞれの領域に則したコンピテンシーを意識させる科目として1年次に「自己発見ゼミナール（必修）」を配置しています。これは、少人数のク

単位
制
度業
カ
リ
キ
ュ
ラ
ム履
修
登
録成
試
験
お
よ
び
進級
卒業
教
職
課
程留
そ
意
の
事
他
項
の学
部
教
育
課
程
履
修
モ
デ
ル
の
概
要付
各
種
規
程
録履
修
要
項
の
報
告

単位
制度
授

業
カリ
キュ
ラム
履
修
登
録
成
試
験
お
よ
び
進
級
卒

業
教
職
課
程
留
意
の
事
項
履
修
モ
デ
ル
付
各
種
規
程
履
修
要
項
報
告

ラスを単位として教員と対話する形で行ないます。1年次に続き、2年次の「プロジェクトゼミナールⅠ・Ⅱ」、3年次～4年次前期の「ゼミナールⅠ～Ⅲ」及び4年次後期の「卒業論文」を通じて専門知識を活用した経営課題の発見・解決の方法の修得をPBL（Project Based Learning）などで図り、学生の能力を引き出します。

② 経営学と情報技術の基礎の徹底

コンピテンシーを達成するための基本科目として、「デジタルビジネス概論」、「経営学への招待」、「流通の仕組み」、「自己発見ゼミナール」、「ICT入門」及び「ビジネスアプリケーションⅠ」を1年次に配置し、経営学と情報技術の基礎を早期に学習できる環境を提供します。

③ 専門性を高める実践教育

コア選択科目の「情報システム学概論Ⅰ」、「情報システム学概論Ⅱ」では学習者適応型e-ラーニングによって各自のペースで着実に企業情報システムの核心を修得します。また、「簿記原理システム論Ⅰ・Ⅱ」、「経営戦略論」、「マーケティングリサーチ」、「デジタルマーケティング」などの科目でデジタルビジネスに求められる実践知識を修得し、ビジネスへの応用を考える力を養います。地域や企業の課題を発見し、それを解決する能力を養うために、1年次から参加可能な「地域活性化プロジェクト」、「ビジネスデザインプロジェクト」を、また3・4年次には「プロジェクトトライアル」を実施します。

④ 就労体験と学外活動の機会提供

3年次には実社会での就労を経験する科目「インターンシップ」を提供します。また学外プロジェクトへの参加の環境を提供することを通して、社会性と実務遂行能力の修得をサポートします。

⑤ 教職系専門科目

教職「商業」（高校）および教職「情報」（高校）の免許を取得するために必要な専門科目を配置しています。

領域の概要

先端経営学科は、ビジネスデザイン専攻ビジネスデザイン領域と地域ビジネス専攻地域ビジネス領域の2つの専攻・領域を設置しています。

ビジネスデザイン領域の概要

現在は医療も、教育も、ビジネスが大きくIT化、デジタル化しています。

今後さらに生活、医療、教育、ゲーム、スポーツ観戦を始めあらゆる産業がデジタル化します。

そこで人工知能など新しいテクノロジーを活用して新たなビジネスを創り出し、業界をリードできる能力の取得と実践経験の場を提供します。全ての企業が必要とし、広く社会が求める魅力ある人材を育成する領域です。

地域ビジネス領域の概要

北海道を訪れる海外の観光客は年々増え続けています。また、地元企業を中心に豊かな「食」を生かした商品開発が活発に行われており、北海道は大きな可能性に満ちているといえます。

その一方、少子高齢化が進み、地域の過疎化が進行するなど、解決すべき問題もたくさんあります。

地域の可能性を引き出すと同時に、地域課題を解決できるような新しいビジネスを生み出し、地域の活性化につなげることを学ぶ領域です。

領域別カリキュラムポイント

① ビジネスデザイン領域のカリキュラムポイント

ビジネスデザイン領域は、経営学の専門教育科目を学修するにあたり、経営と情報技術の関連性からコンピテンシーを達成する科目として、1年次に地域ビジネス領域と共通する必修科目の他、2年次に「経営管理論」を、3年次・4年次には「プロジェクトマネジメント」、「SCM」を推奨するコア選択科目として配置し、広い視野から経営課題を発見し、改善・改革を主体的に企画・推進できる人材を育成します。

② 地域ビジネス領域のカリキュラムポイント

地域ビジネス領域は、地域ビジネスと情報技術の関連性からコンピテンシーを達成する科目として、1年次にビジネスデザイン領域と共通する必修科目の他、「ビジネスプラン」を、2年次に「ベンチャービジネス論」、3年次・4年次には「地域連携論」を推奨するコア選択科目として配置し、マーケットの動向分析、ビジネスの創造や地域の活性化を推進できる人材を育成します。

先端経営学科 人材像とコンピテンシー

先端経営学科 領域別人材像とコンピテンシー	
ビジネスデザイン専攻 ビジネスデザイン領域	
①人材像	
(a)	生涯にわたり常に社会の動向を意識し、経営と情報技術との関連性からマネジメントの課題に関心を持ち主体的・持続的に学ぶ力を備えた人材
(b)	多様な意見や資料から必要な情報を収集・選択し、自分の考えを的確に表現でき、周りに感動を与え、行動を引き出せる人材
(c)	IT社会における高度な情報技術と経営の専門知識を活用して経営課題を解決し、豊かな社会の実現に寄与できる人材
②コンピテンシー	
A	情報技術の本質を理解してデジタルビジネスを生涯にわたり主体的に企画・推進できる
B	経営の専門知識と情報技術の活用方法を理解して、広い視野から豊かな社会を実現するデジタルビジネスを創造できる
C	経営の専門知識と情報技術を活かして、広い視野から経営課題を発見し、改善・改革を主体的に企画・推進できる
地域ビジネス専攻 地域ビジネス領域	
①人材像	
(a)	生涯にわたり常に社会の動向を意識し、経営と情報技術との関連性からマネジメントの課題に関心を持ち主体的・持続的に学ぶ力を備えた人材
(b)	多様な意見や資料から必要な情報を収集・選択し、自分の考えを的確に表現でき、周りに感動を与え、行動を引き出せる人材
(d)	IoTなどの情報技術を活用して自ら進んで経営課題を解決し、地域の活性化や街づくりなど幅広く社会との連携を深めてビジネスを創造できる人材
②コンピテンシー	
A	情報技術の本質を理解してデジタルビジネスを生涯にわたり主体的に企画・推進できる
B	経営の専門知識と情報技術の活用方法を理解して、広い視野から豊かな社会を実現するデジタルビジネスを創造できる
D	経営の専門知識と情報技術を活用してマーケットの動向を分析し、ビジネスの創造や地域の活性化を推進できる

単位制度

業カリキヨラム

履修登録

成試験および

進

級卒

業教職課程

留そ意の事他項の

履修モデル

付各種規程

履修要項

履修要項

卒業認定・学位授与の方針（ディプロマ・ポリシー）と科目との関連マップ及びコンピテンシーマップ

単 位 制 度 授 予	科 目 名	卒業認定・学位授与の方針と科目との関連						コンピテンシー					
		①	②	③	④	⑤	⑥	ビジネスデザイン領域			地域ビジネス領域		
								A	B	C	A	B	D
業	経営学への招待		○			○				○			○
カリ キュ ラム	流通の仕組み		○			○				○			○
履 修 登 録	デジタルビジネス概論	○	○			○		○		○	○		○
成 績 お よ び	自己発見ゼミナール		○			○				○			○
進	プロジェクトゼミナールⅠ	○	○		○	○		○	○	○	○	○	○
級	プロジェクトゼミナールⅡ	○	○		○	○		○	○	○	○	○	○
卒	ゼミナールⅠ	○	○		○	○		○	○	○	○	○	○
業 教 職 課 程	ゼミナールⅡ	○	○		○	○		○	○	○	○	○	○
留 意 の 事 項 の 履 修 モ デ ル	ゼミナールⅢ	○	○		○	○		○	○	○	○	○	○
付 各 種 規 程 録	卒業論文	○	○		○	○		○	○	○	○	○	○
履 修 要 項 報	簿記原理システム論Ⅰ		○			○				○			○
	簿記原理システム論Ⅱ		○			○				○			○
	経営戦略論		○			○				○			○
	経営管理論		○			○				○			○
	Webビジネス論	○	○			○		○		○	○		○
	ベンチャービジネス論	○	○			○		○		○	○		○
	知的財産権論		○			○				○			○
	民法		○			○				○			○
	ビジネスプラン	○	○			○		○		○	○		○
	サービスマネジメント	○	○			○		○		○	○		○
	マーケティング論	○	○			○		○		○	○		○
	マーケティングリサーチ	○	○			○		○		○	○		○
	現代の財務会計論Ⅰ		○			○				○			○
	現代の財務会計論Ⅱ		○			○				○			○
	情報システム学概論Ⅰ	○	○			○		○		○	○		○
	情報システム学概論Ⅱ	○	○			○		○		○	○		○
	インターンシップ	○	○		○	○		○	○	○	○	○	○
	デジタルマーケティング	○	○			○		○		○	○		○
	コンピュータ会計		○			○				○			○
	コストマネジメント		○			○				○			○
	企業倫理		○			○				○			○

科 目 名	卒業認定・学位授与の方針と科目との関連						コンピテンシー					
	①	②	③	④	⑤	⑥	ビジネスデザイン領域			地域ビジネス領域		
							A	B	C	A	B	D
商法		○			○				○			○
流通システム論	○	○			○		○		○	○		○
マネジメントサイエンス	○	○			○		○		○	○		○
プロジェクトマネジメント	○	○		○	○		○	○	○	○	○	○
SCM	○	○			○		○		○	○		○
地域活性化プロジェクト		○			○				○			○
ビジネスデザインプロジェクト	○	○		○	○		○	○	○			
国際経営論		○			○				○			○
地域連携論		○			○				○			○
中小企業経営論		○			○				○			○
職業指導		○			○				○			○
ICT入門	○	○			○		○		○	○		○
ビジネスアプリケーションⅠ	○	○			○		○		○	○		○
Web技術基礎		○							○			
コンピュータシステムⅠ		○							○			
コンピュータシステムⅡ		○							○			
ビジネスアプリケーションⅡ		○							○			
情報科学基礎		○							○			
IT戦略とマネジメントの基礎	○						○			○		
観光情報学入門	○						○			○		
システム開発基礎Ⅰ		○							○			
システム開発基礎Ⅱ		○							○			
ネットワークとセキュリティⅠ		○							○			
Webアプリケーション開発		○							○			
情報社会論	○						○			○		
情報職業論	○						○			○		
情報システム特別講義	○	○					○		○	○		
BIとビッグデータⅠ	○	○			○		○		○	○		○
BIとビッグデータⅡ	○	○			○		○		○	○		○
プロジェクトトライアル	○	○		○	○		○	○	○	○	○	○

単位
制度
授

業
カリ
キュ
ラム

履
修
登
録

成
試
験
お
よ
び
進

級
卒

業
教
職
課
程

留
そ
意
の
事
他
項
の

履
修
モ
デ
ル

付
各
種
規
程
録

履
修
要
項

国
際
情
報
学
部

授業科目の概要	経営学系科目	プロジェクトマネジメント	3・4年		2	○		
		インターンシップ	3・4年		2			
		SCM	3年		2	○		
		地域活性化プロジェクト	1年		2		○	
		ビジネスデザインプロジェクト	1年		2	○		
		国際経営論	3年		2			
		地域連携論	3年		2		○	
		中小企業経営論	3年		2			
		情報システム学概論Ⅰ	2年		2	○	○	
		情報システム学概論Ⅱ	2年		2	○	○	
		職業指導	3年		2			
	情報学系科目	ICT入門	1年	2			必修	必修
		ビジネスアプリケーションⅠ	1年	2			必修	必修
		Web技術基礎	1年		2			
		コンピュータシステムⅠ	1年		2			
		コンピュータシステムⅡ	2年		2			
		ビジネスアプリケーションⅡ	2年		2			
		情報科学基礎	2年		2			
		IT戦略とマネジメントの基礎	2年		2			
		観光情報学入門	2年		2			
		システム開発基礎Ⅰ	3年		2			
		システム開発基礎Ⅱ	3年		2			
		ネットワークとセキュリティⅠ	3年		2			
		Webアプリケーション開発	3年		2			
		情報システム特別講義	2年		2			
	情報社会論	1年		2				
	情報職業論	3年		2				
	学部横断科	BIとビッグデータⅠ	3年		2	○	○	
		BIとビッグデータⅡ	3年		2			
		プロジェクトトライアル	3年		2			

○印は、選択した領域で推奨されているコア選択科目、無印は、関心に応じて選択すべき選択科目。

単位制度
授
業カリキュラム
履修登録
成試験および
進
級卒
業教職課程
留その他
項の
履修モデル
付各種規程
録
履修要項
付各種規程
録

先端経営学科の卒業要件

93ページの要件を満たし124単位以上を修得する必要があります。

